



並木中等story

令和3年3月17日号

道徳、学ぶより考えて！

前期課程の道徳は、現在“特別の教科”と言われています。なぜでしょうか。道徳は他の教科と異なり、頭で理解するものではありません。**道徳は人間としての生き方を考えるもの**です。ですから、“〇〇のような時、私はどのように考え、どのような行動をするか、又はしないか”などを検討します。答えに正解がないものがほとんどです。また、人によって答えが違うものも多いでしょう。いろいろな人の考えを聞くチャンスでもあります。



では、どうして学校に道徳の時間があるのか。それは、皆さんの**人生を生きやすくするため**です。自らがどのように生きたいのか、どのような行動をとったらよいのかをしっかりと考えられると、心のぐらつきを抑えられます。また、周りの人の言動に左右されることを減らすこともできます。道徳の時間には、友達の話聞きながら、じっくりと自分自身のことを考えてください。

祝 《IBARAKI ドリームパス・プレゼンテーション》 銀賞・銅賞受賞

3月14日にIBARAKI ドリームパス・プレゼンテーションの決勝が県南生涯学習センターであり、本校は 銀賞と銅賞をダブルで受賞しました。
おめでとうございます。

